

# 「自分らしさ」という個性を発揮できる社会

6月23日～29日は男女共同参画週間

## 女に生まれてよかった。と心から思える本

水島 広子著  
朝日新聞出版  
2018.1 <143.5>

押しつけられた「女らしさ」でもなく、女を捨てた「ダメ女子化」でもない。女性に生まれたことを幸せに思えるように、「…しなきゃ」を手放し、「自分らしさ」を楽しむための“心のレッスン”を紹介する。

## フェミニストってわけじゃないけど、どこか感じる違和感について

パク ウンジ著, 吉原 育子訳  
ダイヤモンド社  
2021.4 <367.1>

「その冗談、私は笑えない」「家事は半々」が難しい」…。妻、嫁、女という与えられた枠に沿って生きることに違和感を覚える著者が、日常で感じる小さなモヤモヤを綴る。韓国のフェミニズムのムーブメントなどにも触れる。

## 女の子だから、男の子だからをなくす本

ユン ウンジュ文, イ ヘジョン絵,  
すんみ訳  
エトセトラブックス  
2021.3 <367.1>

女の子らしさって? 男の子らしさって? 女の子も男の子も、ステキな人になるために-。性別の枠組みから自由になり、これから必要なジェンダーの知識を紹介した絵本。

## 執着 生きづらさの正体

香山 リカ著  
集英社クリエイティブ  
2015.9 <146.8>

恋人に、娘に、モノに、若さに、SNSに、女らしさに、男らしさに…なぜ執着してしまうのか!? いまを生きる私たちが抱きがちな「執着」について具体的な例をあげながら考える。

- 女と男、このしんどさは誰のせい? 描き子著:永岡書店<367.1>
- 女に生まれてモヤってる! ジェーン・スー著, 中野 信子著:小学館<367.2>
- ボーイズ 男の子はなぜ「男らしく」育つのか レイチェル・ギーザ著, 富田 直子訳: DU BOOKS <367.5>
- 男であれず、女になれない 鈴木 信平著:小学館<916>
- 女性の生きづらさとジェンダー 心理科学研究会ジェンダー部会編:有斐閣<367.2>
- 元女子、現男子。 木本 奏太著:KADOKAWA<916>
- ガールズ・ビー・アンビシャス 集英社インターナショナル編, 田中 優子ほか著:集英社インターナショナル<159.6>
- ジェンダーで読み解く男性の働き方・暮らし方 多賀 太著:時事通信出版局<367.5>

情報ライブラリー ◆このほかにも、たくさんの所蔵があります。また貸出中の図書は予約することができます。  
ご利用案内

くわしくは、情報ライブラリーまでお気軽にお問い合わせください。



〒030-0822 青森市中央3丁目17-1 TEL:017-732-1024 FAX:017-732-1073

利用時間 9:00~19:00 (日曜・祝日は17:00まで) \*休館日 水曜日・年末年始・図書整理日

青森県男女共同参画センター及び青森県子ども家庭支援センターは指定管理者未来へつなぐネットあおもりグループが受託・運営しています。